

## 40代半ばから始めるシニア研修

### キャリア・シフトチェンジのためのワークショップ インストラクター養成研修

#### 社内研修講師を養成

60歳を超えて雇用継続される方が、引き続き社内外で生き生き活躍されるためには、早い段階からの準備が必要です。

これまでシニア向けの研修といえば、老後のライフプランを考えるものが中心でした。しかし、これからは「働き続ける」が重要なテーマとなります。

貴社でも新たな社内研修として取り入れてみてはいかがでしょうか。

この講座では、この新しいテーマの社内研修を担う講師を養成いたします。

|     |                                 |                           |           |
|-----|---------------------------------|---------------------------|-----------|
| 第1回 | 平成29年7月6日(木)<br>平成29年7月7日(金)    | 9:30~17:00<br>9:00~16:30  | 講師: 泉田 洋一 |
| 第2回 | 平成29年10月5日(木)<br>平成29年10月6日(金)  | 10:00~17:30<br>9:30~17:00 | 講師: 山崎 京子 |
| 第3回 | 平成29年11月30日(木)<br>平成29年12月1日(金) | 9:30~17:00<br>9:00~16:30  | 講師: 山崎 京子 |
| 第4回 | 平成30年1月25日(木)<br>平成30年1月26日(金)  | 9:30~17:00<br>9:00~16:30  | 講師: 泉田 洋一 |

※講師・時間は変更になる場合がございます

※このインストラクター養成研修が対象とする「キャリア・シフトチェンジのためのワークショップ」のプログラムは、第4回日本HRチャレンジ大賞(主催: 日本HRチャレンジ大賞実行委員会、後援: 株式会社東洋経済新報社、株式会社ビジネスパブリッシング、ProFuture 株式会社) 人材サービス優秀賞を受賞しました。

## 講座の趣旨

これまで一般的な定年であった60歳を超えても働き続けることが当たり前となった現在では、シニア世代の戦力化が経営課題となっています。

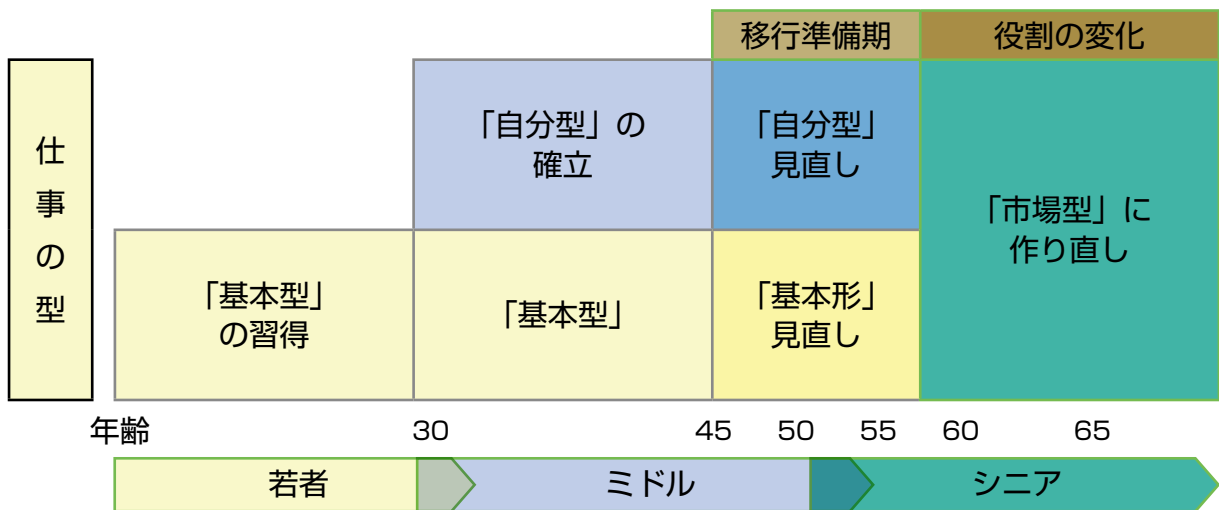
多くの場合、ある時点で社内での仕事の役割、立場、働き方が変わってきますが、シニアとなっても活き活き働き続けるには、こうした環境変化を認識し、企業から必要とされる存在、職場の仲間から喜んで迎えらるような存在になることが求められます。それにはシニアになってから対応するのではなく、ミドル期後半から準備を開始することが望まれます。

中央職業能力開発協会では、日本人材マネジメント協会（JSHRM）協力のもと、シニア期の働き方を考え、自己変容を促す社内研修（ワークショップ）プログラムと能力開発支援ツールを開発いたしました。この社内研修を40代半ばからの社員を対象に実施することにより、これから仕事に取り組む上での気づきと行動の変化が期待されます

この講座は、このプログラムと教材を使って社内研修を行う講師の養成を目的に、高年齢期に向けてキャリア転換（**キャリア・シフトチェンジ**）を行う必要性や活き活き働くシニアに必要となる能力（**プラットフォーム能力**）の解説、教材の使い方やワークショップの進め方についてご案内するものです。

※能力開発支援ツールは、「シニアが活き、シニアを活かすための提言」（2011年 日本人材マネジメント協会）に基づいて開発しました。

キャリア・シフトチェンジのイメージ図



## 講座のポイント

まず、ご自身で実際のワークショップ（キャリア・シフトチェンジのためのワークショップ）を体験いただきます。続いて、受講者の特性（社内研修では40代半ばから対象となります）を踏まえたワークショップ実施のポイントや注意点、教材の使い方など、社内講師として必要な知識を学びます。

全てのカリキュラムを修了された方には「受講修了認定証」を交付いたします。

※ワークショップの教材セットは、「受講修了認定証」をお持ちの方のみ販売いたします。

## 対象者（受講資格）

次のいずれかに該当する方におすすめします。

- ①企業等において、人事・人材開発関連の業務に従事し、研修講師としての基本的な知識及びスキルを有している方
- ②教育訓練機関において、人材開発分野の研修講師として3年以上の経験を有している方
- ③コンサルティング事務所（個人事業主を含む）において、人材開発分野の研修講師として3年以上の経験を有している方
- ④上記と同等の業務経験を有している方

## カリキュラム

|     | 午前  | 午後  |
|-----|---|---|
| 1日目 | <b>ワークショップの体験</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・個人ワークとグループワークによる事例検討</li><li>・プラットフォーム能力の解説 など</li></ul>   | <b>ワークショップの体験</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・2種類の診断票を使ったプラットフォーム能力の自己診断</li><li>・行動計画の策定</li><li>・自己開示とフィードバック など</li></ul>                           |
| 2日目 | <b>ワークショップを行うための実施上の解説</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・研修の目的、位置づけやプラットフォーム能力指標化の背景説明</li><li>・教材購入と利用の仕方（カスタマイズ）の説明</li><li>・活き活き働くシニアのイメージ共有 など</li></ul> | <b>研修をより深く理解していただくためのワーク</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・用語説明の仕方</li><li>・事例検討における解答例に対するロールプレイ</li><li>・研修全般に関するシミュレーション</li><li>・社内展開検討 など</li></ul> |

カリキュラムは変更になる場合がございます。

## 定員

20名（定員になり次第締め切ります）

## 講師

**山崎 京子 氏**（アテナ HROD 代表 JAVADA シニア・アセスメント・ツール開発委員）

筑波大学大学院ビジネス科学研究科修了。神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程在籍。アテナ HROD 代表ライター・ジャパン、日本ゼネラルモーターズ、エルメスジャパンにて人材開発に従事、2007年独立。国内企業の人事コンサルティング、研修講師に加え、JICA 人材マネジメント専門家としてベナム、モンゴルの現地経営者を指導。日本人材マネジメント協会リサーチプロジェクト担当執行役員。「シニアが活き、シニアを活かすための提言」プロジェクトメンバー。産業カウンセラー。

**泉田 洋一 氏**（For Next 代表 JAVADA シニア・アセスメント・ツール開発委員）

学習院大学理学部数学科卒  
27年間、IT企業に勤務し、主に、人事、人材育成を担当。SEの新人／若手教育、選拔者研修／昇格者研修、キャリアデザイン研修（27歳、32歳、42歳、55歳）を担当。日本人材マネジメント協会会員。国家資格・1級2級キャリアコンサルティング技能士。メンタルヘルス・マネジメント検定1種合格。産業カウンセラー。

## 会場

- 第1回 AP 西新宿（東京都新宿区西新宿 7-2-4 新宿喜楓ビル）
- 第2回 AP 大阪梅田東（大阪府大阪市北区堂山町 3-3 日本生命梅田ビル）
- 第3回 AP 西新宿（東京都新宿区西新宿 7-2-4 新宿喜楓ビル）
- 第4回 飯田橋レインボービル（東京都新宿区市谷船河原町 11）

（詳しくは中央職業能力開発協会ホームページでご案内します）

## 受講料

|                                |         |
|--------------------------------|---------|
| 中央職業能力開発協会会員及び日本人材マネジメント協会会員の方 | 40,000円 |
| 一般の方                           | 50,000円 |

※いずれも税込み、教材費を含みます。

## 申込方法

中央職業能力開発協会ホームページからお申込みいただけます。

また、FAX・郵送でもお申し込みいただけます。受講申込書（本紙）または当協会ホームページからダウンロードしてご使用ください。1社から複数のご参加をいただく場合は、お手数ですが、人数様分の用紙をFAX又はご郵送ください。

受講申込みを受け付け次第、請求書を送付させていただきますので、請求書に記載の期日までにご入金ください。ご入金確認後、受講票を送付いたします。

なお、受付中であっても定員に達している場合がございますので、その際にご容赦ください。

(送付先 FAX 番号 03-3365-2716)

## 受講申込書

| お申し込み回       | <input type="checkbox"/> 第1回  | <input type="checkbox"/> 第2回 | <input type="checkbox"/> 第3回   | <input type="checkbox"/> 第4回  |
|--------------|---|------------------------------|--|---|
| 会社名<br>団体名   |   |                              | 受講者<br>氏名  | ふりがな<br>.....<br>( 歳)   |
| 所属部署<br>・役職名 |   |                              | TEL  |   |
|              |   |                              | FAX  |   |
| 申込区分         | <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般<br>※「会員」は、中央職業能力開発協会会員企業、<br>日本人材マネジメント協会会員が該当します |                              | E-mail   |   |
|              | <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅<br>〒   |                              | 受講資格   | <input type="checkbox"/> 企業等において、人事・人材開発関連の業務に従事し、<br>研修講師経験を有する  |
| 請求書<br>送付先   |   |                              |  | <input type="checkbox"/> 教育訓練期間において、人材開発分野の研修講師として<br>3年以上の経験を有する   |
|              |   |                              | <input type="checkbox"/> コンサルティング事務所（個人事業主を含む）において、<br>人材開発分野の研修講師として3年以上の経験を有する |   |
|              |   |                              | <input type="checkbox"/> その他   |   |
|              |   |                              | お知らせの<br>送付について  | <input type="checkbox"/> 郵送のみ可 <input type="checkbox"/> メールのみ可 <input type="checkbox"/> 両方可 <input type="checkbox"/> 不可 |
| 請求書の宛名       | <input type="checkbox"/> 受講者様と同じ <input type="checkbox"/> 会社・団体御中 <input type="checkbox"/> 右記 ( )         |                              |  |   |

お申し込みいただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律を遵守し、適切に管理します。

なお、当協会の個人情報に対する方針（個人情報保護ポリシー）は、当協会ホームページ（<http://www.javada.or.jp>）をご参照ください。

## お問い合わせ

〒160-8327 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿木村屋ビル11階

中央職業能力開発協会 キャリア形成基盤支援課 あて

TEL 03-6758-2895 FAX 03-3365-2716

ホームページアドレス <http://www.javada.or.jp>

E-mail [k-kikaku@javada.or.jp](mailto:k-kikaku@javada.or.jp)

